

フィンランドの魂を詩う

日本フィンランド修好100周年にむけ
フィンランドの3人の作曲家による作品を
学びの地ヘルシンキ・故郷の札幌・東京に謝意を込めて響が送る!

フィンランド公演 9月22日(土) 19:00開演 18:30開場 Helsinki Balderin-sali

日本公演
10月30日(火) 19:00開演 18:30開場 札幌 ザ・ルーテルホール
札幌市中央区大通西6丁目 Tel.011-251-1311
[チケット取扱い] 大丸PG/011-221-3900 道新PG/011-241-3871
11月1日(木) 19:00開演 18:30開場 東京 杉並公会堂 小ホール
東京都杉並区上荻1丁目23-15 Tel.03-3220-0401
[チケット問い合わせ] e3k0vmizuky@gmail.com
日本公演料金：一般3000円 学生2000円 当日各500円増 (各自由席・税込)



出演：

駒ヶ嶺 ゆかり (メゾソプラノ)
Yukari Komagamine, Mezzo soprano

ペトゥリ・クメラ (ギター)
Petri Kumela, Guitar

水月 恵美子 (ピアノ)
Emiko Mizuki, Piano

Program

J. シベリウス：

E. ヨーセフソンによる8つの歌 Op.57 駒ヶ嶺 ゆかり (メゾソプラノ) / 水月 恵美子 (ピアノ)

シェークスピアの「十二夜」による2つの歌 Op.60 駒ヶ嶺 ゆかり (メゾソプラノ) / ペトゥリ・クメラ (ギター)

E. ラウタヴァーラ：

シェークスピアの3つのソネット Op.14 駒ヶ嶺 ゆかり (メゾソプラノ) / 水月 恵美子 (ピアノ)

エチュード集 Op.42より 水月 恵美子 (ピアノ)

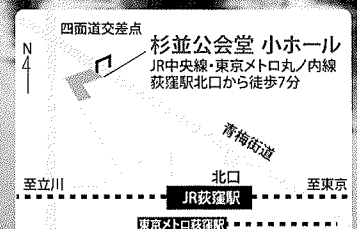
P.H. ノルトグレン：

「小倉百人一首」より7つの歌 Op.137 (駒ヶ嶺とKumelaの委嘱作品)

駒ヶ嶺 ゆかり (メゾソプラノ) / ペトゥリ・クメラ (ギター)

Come da lontano, Op.122 ペトゥリ・クメラ (ギター)

主催：北欧の森演奏会企画 助成：スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団
後援：フィンランド大使館 日本シベリウス協会 北海道フィンランド協会
ご予約・お問い合わせ：北欧の森演奏会企画 090-6037-3112(ミヅキ) 080-4502-7607(コマガミネ)



ヘルシンキ・札幌・東京リサイタル巡行

愛する北欧作品に向き合ってきたこの20年間は大変幸福なものでした。自然や気候が似通い親和性溢れる北海道で、あるいは他の都市においてもフィンランドの景色やフィンランド人の心を思いながら演奏した機会は、その旋律や原語から沸き立つ北国の人のぬくもりや、静謐な佇まいを感じ、〈フィンランドと日本〉の共感の輪が広がる手応えを実感するものでした。

2019年は日本・フィンランド修好100周年を迎えます。今こそこれまで学んだ地に恩返しができる最良の時と考えが至りました。ヘルシンキ・札幌・東京で同一プログラムの演奏会を通じ、三地三様のお客様と共に〈フィンランドと日本〉を感じる機会となるよう願っています。駒ヶ嶺と水月は、フィンランド留学の機会を与えられ掛け替えのない時を得ました。その深遠なる北欧の芸術世界を歩ませて頂くことは、今も私達の音楽人生の礎であり続けています。共演するペトゥリ・クメラは、館野 泉音楽監督による「オウルンサロ音楽祭」で出会ったフィンランドを代表する実力派ギタリストです。

プログラムはフィンランドを代表する3人の作曲家による作品です。フィンランドの大樹、J.シベリウスによる歌曲集「ヨーセフソンによる8つの歌」には、神秘性、孤独、憧れ、そして洒落っ気など、人間シベリウスが明かす胸の内が描かれています。一昨年に他界したE.ラウタヴァーラは、フィンランドの第一線の現代作曲家でした。彼へのオマージュとして歌曲とピアノ作品を演奏します。そして、P.H.ノルドグレンは、北欧や日本の古典を題材とした作品を多数残しました。今回はその中から、2007年に駒ヶ嶺とクメラが、メゾソプラノとギターのための作品として委嘱した「小倉百人一首より7つの歌」を再演します。是非お聴き下さい。



駒ヶ嶺 ゆかり(メゾソプラノ)

札幌大谷短期大学音楽科卒業、研究科修了。『ノルディックライトSAPPORO' 98』に出演し、北欧作品と出会う。その後フィンランドに留学。館野泉氏とマリア・ホロパイネン氏の許で北欧歌曲を中心に研鑽を積む。帰国後「シベリウス歌曲全曲演奏会」はじめ、北欧作品による演奏会を日本各地にてプロデュース。シベリウス『生誕150年記念』『没後50周年』にてシベリウスの管弦楽歌曲を演奏。札幌文化奨励賞、札幌市民芸術祭大賞、道銀文化財団芸術文化奨励賞受賞。日本シベリウス協会理事。



Petri Kumela(ギター)

現在フィンランドで注目すべき音楽家の一人であるP.クメラは、ヘルシンキ音楽院卒業後、ドイツ奨学金(DAAD)を受け、ニュルンベルク=アウグスブルク音楽院にてF.ハーラシュ氏に師事。数々の国際コンクールでの演奏をはじめ、ヨーロッパ各地、アメリカ、ロシア、アジア、インド、ブータンにおいて高い評価を得ている。これまで9枚のCDをリリース。作曲家達からの信頼を得てギター作品の初演をしてきた。演奏活動、後進の指導、そして音楽祭の芸術監督を務めている。



水月 恵美子(ピアノ)

桐朋学園大学ピアノ科を卒業。二期会オペラ振興会のピアニストを勤めた後、フィンランド政府給費留学生として国立シベリウス・アカデミーに留学し、館野泉氏のもとで研鑽を積む。同校のソリスト・コースを最優秀の成績にて修了した後、国内やフィンランド内の音楽祭に数多く出演し、ソロのみならず、オーケストラとの共演、室内楽、声楽伴奏など多岐に渡って活動。シベリウスをはじめとするフィンランドの作品紹介に努めている。昨年はフィンランド独立100周年記念のコンサート及び祝賀セレモニーにて演奏。

〈次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さいませ〉

①やむを得ない事情により、曲目、曲順等が変更になる場合がございます。 ②公演中止の場合を除き、お求め頂きましたチケットのキャンセル・変更はできません。

③未就学児の同伴はご遠慮下さい。

④場内での写真撮影・録音・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。